



海を越えて紡いだ友好

オランダ使節団13人が来町

本町とオランダ王国ザイスト市が友好関係を締結して本年度10周年を迎えました。これを記念して、駐日オランダ王国大使館ヘルティ・ムルダー全権公使ら使節団13人が本町を訪問。式典などに参加し、これまでの交流を祝福しました。

10月17日、山田町とザイスト市が友好関係締結から10周年を迎えたことを祝う、記念式典が町中央公民館で行われました。

式典には、ヘルティ・ムルダー駐日オランダ大使館全権公使やオランダザイスト市の使節団ら13人と町関係者など合わせ



て150人が出席しました。

式では沼崎町長が「友好関係を締結し今年で10周年を迎えました。ひとえにオランダの関係者や日蘭交流友の会など町民の皆さまのおかげです。今後とも両市町のより良い市民交流と友好関係の継続を願います」とあいさつ。財団法人ホフライスのフレッド・ステーンスマ会長は「この10年間でたくさん素晴らしい日本文化を知ることができました。これからも友情を深めましょう」とザイスト市のコース・ヤンセン市長のメッセージを読み上げました。式典終了後には山田中学校吹奏楽部が素晴らしい演奏を披露、節目を祝う式典に花を添えました。会場を中央公民館小ホールに

今後も使節団派遣を続けて

菊地 和人 君 (宮古高1年)



おじいちゃん(故菊地和三さん)が日蘭交流友の会の会員だったので、小さいときからオランダに接してきました。2年前にジュニア使節団でオランダに行き、とても有意義な時間を過ごしました。これからも続けてほしいと思います。

おじいちゃん(故菊地和三さん)が日蘭交流友の会の会員だったので、小さいときからオランダに接してきました。2年前にジュニア使節団でオランダに行き、とても有意義な時間を過ごしました。これからも続けてほしいと思います。

素晴らしい演奏の山田中吹奏楽部にプレゼントが手渡されました



